

空き家の有効活用を進める考えは
新規就農パッケージで
活用させていただきたい



小池 一夫 議員

質問：空き家として登録されている件数と活用状況は。
町長：個人情報でもあり、把握できないのが実情です。
質問：空き家の有効活用を進める考えは。
町長：新規就農パッケージに賛同する所有者がいれば、使わせていただきたいと思います。里親になつていただく年間56万円が県から支給されます。また、町でも研修生の生活支援を検討しています。

質問：廃屋への対応は。
町長：強制処理等、先進事例を研究することも、所有者に働きかけていきたいと思ひます。

質問：空き家の使用権を町が担保するなどして、活用する仕組みが作れないか。
町長：所有者の意識が一番の問題、所有権の関係から交渉はむずかしいと思ひます。

現在、新規就農の若者はアパートに住んでいます。簡単な話ではないと思ひますが、区長会などで協力をお願いしていきたいと思ひます。

□その他の質問
*農地付き空き家の活用方法について



信州諏訪農協から提出された
TPP反対の請願書

TPP参加についての考えは
農業支援を考えない参加には
反対です



名取 武一 議員

(落合小学校6年生傍聴)

質問：TPP参加の町内への影響と、参加への意思表示は。
町長：現状のままTPPに参加し関税をゼロにすれば、町の農業は全滅します。国が農業支援をしない状況では、参加に反対ですが、世界に取り残されないように産業の振興を図る事も必要です。

質問：TPP参加の町内への影響と、参加への意思表示は。
町長：現状のままTPPに参加し関税をゼロにすれば、町の農業は全滅します。国が農業支援をしない状況では、参加に反対ですが、世界に取り残されないように産業の振興を図る事も必要です。

農業・産業の両方が発展できる施策の実施が参加の条件と考えています。

質問：生ごみの分別徹底「エコクーポン券」の発行など、循環型まちづくりへの取り組みは。
町長：コンポスト(生ごみ処理機)の購入費を支援することにより、生ごみの堆肥化を進めています。コンポスト利用世帯は、年間100件増えています。また、学校から出る生ごみは年間17トンで、町内業者に堆肥化を委託しています。

エコクーポン券の発行は考えていません。

□その他の質問
*地上デジタル化への対応について
*子宮頸がんワクチンなどの補助について

一般質問 町政を問う **ぞとんとどろどろ** なつていゝる！